

# 市議会 だより

No.232  
2025・12

編 集

蕨市議会広報広聴委員会  
TEL／048-433-7733  
FAX／048-432-7991  
Eメールアドレス  
gikai@city.warabi.saitama.jp

蕨市立南公民館 南町コミュニティセンター



## 第10回蕨市議会報告会 南公民館

録画配信はこちら▶



### 目次

9月定例会の概要	P 2
9月定例会の賛否結果	P 4
議会報告会を開催しました	P 5
市政を問う！一般質問	P 6
議員派遣報告	P13
常任委員会視察報告	P14

11月15日（土）に第10回議会報告会が南公民館で開催されました（概要は5ページをご覧ください）。

表紙に掲載されている二次元コードを読み込むと、YouTubeで録画配信がご覧いただくことができます。多くの皆様にご覧いただき、感想やご意見をお寄せください。

# 令和6年度決算 一般会計など全9会計の 決算を認定

9月  
定例会

令和7年9月定例会は、9月3日から30日までの会期で開催し、初日には、市長より市政についての報告が行われたほか、市長提出議案1件を原案のとおり可決しました。また、9月9日には提出議案に対する質疑を行いました。一般質問では、14人の議員が市政の様々な重要課題を取り上げ、執行部の見解を問い合わせました（6～13ページ参照）。最終日には、陳情1件を不採択とし、市長提出議案・決算認定をすべて原案のとおり可決・認定し、閉会となりました。

## 各会計の決算状況

令和7年9月定例会では、令和6年度の一般会計、特別会計、企業会計、全9会計決算について審議し、認定しました。各会計の決算状況を紹介します。

		歳 入	歳 出
一	般 会 計	325億9,661万7,548円	305億 250万5,325円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	69億1,273万4,799円	68億2,255万3,480円
	錦町土地区画整理事業	14億1,363万3,133円	11億5,447万 803円
	介 護 保 険	60億9,667万 983円	59億5,169万9,026円
	後 期 高 齢 者 医 療	10億5,469万7,844円	10億4,832万1,445円
	公共用地先行取得事業	3,167万 130円	961万2,076円

		収 入	支 出
企 業 会 計	病 院 事 業	収益的収支	28億4,451万1,209円
	水 道 事 業	収益的収支	14億6,846万3,532円
	公共下水道事業	収益的収支	16億 393万4,787円

職員の育児休業等に関する条例の一部改正

内容は、本人または配偶者の妊娠、出産等を申し出た職員及び3歳に満たない子を養育する職員に対する仕事と育児の両立支援制度の周知、制度利用の意向確認のための措置及びその意向への配慮を任命権者に義務付けるものです。

ます。  
1年につき10日相当時間数を超えない範囲で、1日当たりの上限時間なく取得できる部分休業が新設されれます。

職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律及び人事院規則の一部改正に伴い、所要の改正を行います。

内容は、本人または配偶者の妊娠、出産等を申し出た職員及び3歳に満たない子を養育する職員に対する仕事と育児の両立支援制度の周知、制度利用の意向確認のための措置及びその意向への配慮を任命権者に義務付けるものです。

## 9月定例会の 主な議案の内容



蕨市議会議員及び蕨市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例及び蕨市議会議員及び蕨市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正

法施行令の一部改正に準じ、選挙運動用ボスターの作成の公費負担の限度額をそれぞれ引き上げるもので

①選挙運動用ボスターの作成の公費  
印刷費（1枚当たり）  
現行：… 541円31銭  
改正後：… 586円88銭

②選挙運動用ビラの作成の公費  
作成費（1枚当たり）  
現行：… 7円73銭  
改正後：… 8円38銭

蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部改正

県が重度心身障害者医療費助成制度の対象を拡大するに当たり、所要の改正を行います。

精神障害者保健福祉手帳2級持者が、自立支援医療を利用して精神科に通院等をした場合の自己負担額を助成対象とするものです。

なお、施行日は令和8年1月1日となります。



蕨市議会議員及び蕨市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例及び蕨市議会議員及び蕨市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部改正

法施行令の一部改正に準じ、選挙運動用ボスターの作成の公費負担の限度額をそれぞれ引き上げるもので

①選挙運動用ボスターの作成の公費  
印刷費（1枚当たり）  
現行：… 541円31銭  
改正後：… 586円88銭

②選挙運動用ビラの作成の公費  
作成費（1枚当たり）  
現行：… 7円73銭  
改正後：… 8円38銭

# 令和6年度に実施した主な新規・拡充事業

市議会では、令和6年度決算の内容について、予算決算常任委員会の総務・環境福祉経済・教育まちづくりの3つの分科会において、詳細にわたり審査を行いました。

令和6年度の決算と主な新規・拡充事業について、審査を行った分科会ごとに紹介していきます。

総務分科会

## 総務費 25億9,475万3,984円

- 家庭用防犯カメラ設置費補助
- 街なか防犯カメラの増設
- 自治体情報システム標準化に対応するための環境整備
- 市民会館改修事業



## 消防費 10億1,236万2,542円

- 防災行政無線設備及び土のうステーションの増設
- 災害救助用資機材搬送車の整備
- 消防団への救助避難ボートの整備
- 消防団第6分団の消防ポンプ自動車を更新



環境福祉経済分科会

## 民生費 143億6,571万7,518円

- 中等度難聴の高齢者に対する補聴器購入費への助成
- 地域福祉計画及びこども計画策定
- ひとり親家庭及び低所得世帯の子どもを対象とした学習支援
- 大学受験料等の助成



## 衛生費 31億1,620万2,226円

- 新型コロナワイルスワクチンの定期接種及び帯状疱疹ワクチン接種費用への助成
- 群馬県片品村と連携したカーボンオフセット事業
- スマートウエルネスシティ推進に向けたアクションプランの作成
- 産後ケア事業及び歯周疾患検診の拡充



教育まちづくり分科会

## 土木費 33億1,278万2,518円

- 橋りょう長寿命化に向けた改修事業
- 駅西口地区市街地再開発事業に対する組合への補助
- 富士見公園内野球場改修工事
- 公共下水道事業への負担金



## 教育費 27億4,035万824円

- 小学校体育館への空調設備設置
- 中学校屋上防水及び外壁改修工事
- 西公民館等複合施設建設工事の設計
- 第2子以降の学校給食費の無償化



## ～議会を傍聴してみませんか～

本会議や委員会は原則として一般に公開されており、傍聴することができます。

議場及び委員会室は市役所5階です。事前予約は必要ありません。お気軽にお越しください。

また、傍聴ロビーは本会議や委員会が開催されていない日でも眺望をお楽しみいただけますので、ぜひ一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。



まってるよ

◆LINE公式アカウント登録キャンペーンの実施  
令和7年12月31日までに市LINE公式アカウントを友だち登録し、受信設定を行い、キャンペーンに応募した市民にデジタルギフト500円分を配布します（最大1万人）。

一般会計予算を、約10億円増額する補正予算案を可決しました。  
主な内容は次のとおりです。

## 令和7年度一般会計補正予算(第4号)

までの間に、800歩以上歩いた方が4日以上ある方に、500円分のデジタルギフトを配布します。

◆リチウムイオン電池等の廃棄用袋及びチラシを戸別配布  
12月号広報蕨とあわせて、リチウムイオン電池等の回収用の透明袋及び啓発チラシを配布します。

◆にぎわい交流拠点整備工事  
にぎわい交流拠点の公共機能施設部分である物販施設や駐車場、駐車場2階部分の広場、駐輪場等について整備を行うものです。

藤あるこうキャンペーン 第4弾  
500円券  
プレゼント

## 令和7年9月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	わらび 未来の会	日本 共産党	公明党	新翔会	無所属 (復本議員)	無所属 (宮下議員)	日本維 新の会	結果
陳情第7号	核兵器禁止条約に参加を求める意見書の提出を求める陳情	×	○	×	○	○	○	×	不採択
議案第53号	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第54号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第55号	蕨市議会議員及び蕨市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例及び蕨市議会議員及び蕨市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	原案可決
議案第56号	蕨市重度心身障害者医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第57号	蕨市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	蕨市水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第59号	令和7年度蕨市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第60号	令和7年度蕨市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第61号	令和7年度蕨市介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第62号	令和7年度蕨市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	工事請負契約の締結について(蕨市にぎわい交流拠点整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	工事請負契約の締結について(市民会館ホール改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	工事委託協定の変更協定の締結について(丁張下青木跨線道路橋修繕工事委託)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
認定第1号	令和6年度蕨市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第2号	令和6年度蕨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和6年度蕨都市計画事業錦町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第4号	令和6年度蕨市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第5号	令和6年度蕨市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第6号	令和6年度蕨市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第7号	令和6年度蕨市立病院事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第8号	令和6年度蕨市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第9号	令和6年度蕨市公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	認定

\* 議案第55・60・62号、認定第1号については質疑が、陳情第7号、議案第55号については討論が行われました。質疑・討論の詳細な内容は蕨市ホームページ「蕨市議会」の「録画放映」からご覧ることができます。

## 12月定例会の日程（予定）

- 11月26日（水）開会
- 28日（金）議案質疑・委員会
- 12月1日（月）委員会・分科会
- 2日（火）委員会・分科会
- 3日（水）委員会・分科会
- 10日（水）一般質問
- 11日（木）一般質問
- 12日（金）一般質問・委員会
- 16日（火）閉会

※議会の都合により日程は変更になる場合があります。

## 広報広聴委員会を開催しました

- 9月30日「12月発行号の概要、議会報告会について」
- 11月13日「12月発行号の最終確認」
- 11月25日「議会報告会について」

## 議会中継を実施しています!!

蕨市議会では、インターネットによる本会議の議会中継（ライブ中継・録画放映）を実施しています。

パソコンやスマートフォンなどでいつでも簡単に視聴することができますので、ぜひご覧ください。

ライブ中継・録画放映を含む市議会の詳しい情報は、蕨市議会のホームページをご覧ください。



市議会ホームページ

# 議会報告会を開催しました

第10回となる今年度の議会報告会は、令和7年11月15日に南公民館において開催しました。当日は、59人の方々にご参加いただくとともに、当日ご参加いただけない方にもその様子をご覧いただけるよう、リアルタイムでの配信を行いました。当日、ご参加・ご視聴いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

また、議会報告会の様子は、ケーブルテレビ「ウインク」で11月28日から12月4日に放送されるほか、インターネットで録画配信をしています。ぜひご覧ください。

## ～第10回議会報告会の内容～

- 議長あいさつ、議会のしくみ等の紹介
- 総務・環境福祉経済・教育まちづくり各常任委員会の報告
- 蕨市立病院建替え整備特別委員会の報告
- 質疑応答・意見交換



## 各委員会の報告テーマ

### 総務常任委員会

- ・自治体DXの推進について
- ・蕨市公式LINEの導入について
- ・防災対策について
- ・令和6年度決算における市税について



委員長 本田 てい子  
副委員長 岡田 みきお  
委員 宮下 奈美

委員 古川 歩  
委員 鈴木 智  
委員 前川 やすえ

### 環境福祉経済常任委員会

- ・にぎわい交流拠点整備事業について
- ・環境対策について



委員長 栢本 よしかね  
副委員長 山脇 紀子  
委員 鈴木 慎乃助

委員 大石 圭子  
委員 比企 孝司  
委員 大石 幸一

### 教育まちづくり常任委員会

- ・e-stationと不登校支援について
- ・浸水センサ設置について
- ・小学校プールについて



委員長 庄野 航二  
副委員長 金丸 けんじ  
委員 矢嶋 聰子

委員 武下 涼  
委員 榎本 和孝  
委員 小林 利規

### 蕨市立病院建替え整備特別委員会

- ・中間報告の概要と第7回～第11回特別委員会のトピックスについて



委員長 前川 やすえ  
副委員長 榎本 和孝  
委員 鈴木 慎乃助

委員 栢本 よしかね  
委員 本田 てい子  
委員 鈴木 智

# 市政を問う！

## 一般質問

9月定例会では、22・24・25日の3日間で14人の議員が市政に対する一般質問を行いました。



議長  
大石 圭子



副議長  
古川 歩



### 一般質問

#### 発火を防ぐリチウムイオン電池への対応について

比企 孝司 議員（わらび未来の会）



リチウムイオン電池等は透明袋に入れてくださいのかごへ



ひき こうじ

**議員** リチウムイオン電池等の回収に必要なだいだい色のかごに、注意喚起の表示がさらに必要ではないか。

**市民生活部長** 現在、かごに貼れるシールを作成しており、各地区の収集曜日と、「リチウムイオン電池等」といった表記に変更予定である。

**議員** 誰でも分かるよう徹底していただきたい。また、12月に回収用の透明袋と一緒に発火チラシを配布するとのことだが、リチウムイオン電池等を使用している製品が分からぬようにしてほしいがどうか。

**市民生活部長** 啓発チラシについては、危険性、捨て方等、まとめて記載する。また、日本語・外国語表記を両面刷りし、捨て方を周知できるようなナラシを考えている。

**議員** リチウムイオン電池を含む製品の安全対策に関する内容の看板の設置、ゲートボール場の利用の継続、また、管

**議員** 誰にでも分かる利用内容の看板の設置、ゲートボール

**議員** 誰にでも分かる利用内

国への要望はどのようか。例えば、CMなどでリチウムイオン電池等の捨て方の注意喚起等をすることや、スプリンクラー設置等の取り組みとそれにに対する財政支援も必要だと思う。また、特別交付税措置に関する補助率の引き上げ、さらに、蕨戸田衛生センターの復旧建設工事に係る財政支援等、他自治体の首長とも共有し、国に強く要望していくたい。

**議員** ボール遊びもできる学校の校庭、体育館の開放についてはどうのよ。

**教育部長** 市内の全ての小学校で平日の放課後にボールを使用して校庭で在校生が遊ぶことを可としている。一方、体育館については、鍵や安全管理が難しいことから開放している学校はない。

**議員** 土・日曜日に開放している市もある。検討をお願いする。

**議員** 学校の校庭・体育館の開放について

○ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。

わらび市議会だより No.232









## 多文化「地域共生」の考え方について



まえかわ やすえ



にぎわい交流拠点民間機能施設  
(コメダ珈琲店)※画像はイメージ

**議員** 多文化「地域共生」の考え方についての見解は。

**市民生活部長** 外国人住民が必要とする情報や地域社会で生活する上で義務やルール等について、さらなる理解促進を図ることが課題と考える。これまで「ごみの捨て方等を掲載した外国人生活ガイドブックを配布する等の取り組みを進めてきた。一方、住民同士が異文化の理解を深めるため、市及び町会、コミュニティで外国人住民との関係をつなぐキーパーソンとなるよう人材育成に努めている。

**議員** 仮設庁舎跡地の利活用について、駅西口再開発とあわせて、にぎわいの創出や回遊性をもたらす事業とするようお願いしてきた。民間機能部分については、コメダ株式会社に決まり、敷地が引き渡されたところだが、公共機能部分の仕様はどのようなよう重ねてお願いする。

**市民生活部長** 1階には、蕨

必要とする情報や地域社会で生活する上で義務やルール等について、さらなる理解促進を図ることが課題と考える。これまで「ごみの捨て方等を掲載した外国人生活ガイドブックを配布する等の取り組みを進めてきた。一方、住民同士が異文化の理解を深めるため、市及び町会、コミュニティで外国人住民との関係をつなぐキーパーソンとなるよう人材育成に努めている。

**議員** より一歩踏み込んだ第2次多文化共生指針が必要と考えるがどのように。 **市長** 外国人住民に生活者としてのルールをより知つてもらい、守つてもらう取り組み、地域社会を共に支え、お互いを理解し合う取り組み等を強化していく必要があると考える。次期指針の策定について市民の皆さんとの声を聴きながら、議会での提言等もしつかり活かして、取り組んでいきたい。

**市民生活部長** 基本構想の段階で近隣町会、中山道の商店会に説明を行った。今後もホームページ「この説明が重要である」と考えており、町会長連絡協議会や、商店会の皆さんのご要望にお応えしながら、丁寧に説明していく。

**議員** にぎわいを取り戻すための地元の商店・公共施設の努力は必要。そのためのアシストをお願いする。また、駅西口再開発との回遊性につながるよう重ねてお願いする。

## 昨年度8.5億円赤字の市立病院経営改善を問う



かなまる けんじ

**議員** 全国8割以上の病院が赤字で、医療崩壊の危機

- 背景には経費高騰（人件費・物価）で他業界は値上げ続いているが、診察の値段（診療報酬）がずっと上がらない
- ただし、国全体で毎年1兆円の医療費が増える中、診療報酬を上げると国民負担が更に増えるので、地域のクリニックや病院間での役割分担や効率化も求められる
- 2026年の診療報酬改定も注視しつつ、市民の健康を守るために、蕨市はどの程度の財政負担でどのような機能が必要か、経営改善のビジョンが必要

**議員** 「市立病院経営強化プラン」に記載された令和6年度の收支予測と、実際の決算との差は約4.6億円となり、プラン策定から約1年半で、予算を除いた額は約8億5000万円となる。

**病院事務局長** 当院の外来と同様に持つクリニックが開設されれば、受診のニーズの減少の可能性は否定できないが、クリニックは入院機能がないので、当院への入院の需要という部分も出てくるものと考える。

**議員** 入院が増える診療科や診察がどの程度あるか分析が必要だと感じる。各種御答弁を聞くと、今できる経営改善策は全て行っているが、今の延長線上では大きな赤字改善の手は見えて来ない。期待を持てるとしているが、今の環境が改善されて、出産数や入院稼働率が改善し、外来

の診察数も増えることだが、新病院建設費の返済額以上に収益が改善するのかは分析が必要だと感じる。市立病院の運営アドバイザーの拡充が可能なら、検討する価値はあるのではないか。

また、市立病院の第一の使命は「市民の健康の維持増進」である。病院の診療機能を全て維持して赤字を市が支える選択肢もあるが、その予算を予防医療や介護予防に使ったり、市民全体に公平に医療アクセスを提供するという考え方からオンライン型の交通手段を走らせ、市民が市立病院・他の病院・市内にアクセス出来ることで健康寿命の増進にも資するかも知れない。市長には今後とも多角的な視点でご検討いただきたい。

**ほかに** 「総合診療医が在宅医療で果たす役割」「車での送迎用に病院玄関への雨避け設置」「職員の残業代1.6億円の削減にも資する府内DXの推進」等について質問。

## 市長マニフェストの進捗状況について 中央プールの室内化の方向性は



えのもと かずたか



中央プールの室内化は魅力あるまちづくりにつながる

**議員** 外国人生活保護の実態は

**議員** 最近、外国人の生活保護に関する誤解がネットを中心へ広まっている。外国人の生活保護の現状はどのようか。

**議員** ほかに 「大人の引きこもり」 「親しき後の障がい者」 等について質問。

**議員** 市長マニフェストの進捗状況はどのようか。  
**総務部長** 令和7年6月現在で実施済み、一部実施・着手をあわせて84%である。

**議員** 「発達障がいや医療的ケアが必要な子どもへの支援拡充」について、現在、医療的ケア児への日常生活用具給付の拡大を行ったのみである。このほかに何を行うのか。

**健康福祉部長** まだ障がいと診断されていない・療育施設等も利用していないが、発達に不安のある保護者に対する相談やサービス内容がもっと

**市長** これから小学校の水泳授業の民間委託を広げる中で、民間のプールが突然使えなくなることもあり得る。子どもからお年寄りまで年間を通じて利用でき、学校とも連携できるプールが必要ではないか」とマニフェストに掲げた。

**議員** 蔴の魅力を高める上で、また子育て世代を呼び込むためにも、子どもも使えるプールの整備を要望する。

分かるようにする」ことが課題であり、情報提供の充実を図つていただき。

**議員** 国籍別ではどのようか。  
**健康福祉部長** フィリピン16世帯、韓国10世帯、中国8世帯等となっている。

## 一般質問



やまわき のりこ



## ごみ減量化に向けての取り組みについて質問する



段ボールコンポストは失敗が少なく安価な金額でスタートできる

**議員** 保育行政の充実を

**議員** 留守家庭児童指導室に常勤の職員を配置してほしい

**市民生活部長** 本年12月から、リチウムイオン電池等は、廃棄方法について市民への周知や広報は。

**議員** 自転車も歩行者も安全なまちづくりを

**議員** 自転車事故が増えている現状から来年4月1日より道路交通法の改正が行われる。市内では歩行者も自転車も通るのに危険な道路があるが、交通安全対策についてはどうの

**議員** 自転車の安全対策については地区ごとの整備や様々な対策を講じてきて事故件数の減少を図ってきた。一本杉通りは拡幅が計画されているが実際には進まないのが現状。

**議員** 指導員も利用できるの公設民営の16室を対象に、7月22日から8月22日まで、19日間実施した。

明の袋に入れた上で「消火器・バッテリー」のがごに分別して、広報誌と共に市内全世帯へ配布するほか、公共施設等へ配架する。

**議員** 民間留守家庭児童指導室が南小学校区に設置される見通しだが、設置場所は。

**議員** 南町郵便局隣りの建物1階空き店舗部分に開設予定。

と長年要望をしてきたが、その後の状況は。

**議員** 今年度4月から1日7時間、週5日勤務する常勤の会計年度任用職員を1名配置しており、10月にはさらにもう1名を配置予定。



# 常任委員会 観察報告

## 総務常任委員会

令和7年11月5日～6日



### ○観察地・調査事項

- ◆新潟県見附市 防災対策について
- ◆新潟県新潟市 DXの取り組みについて

見附市では、平成16年7月に大雨による洪水で大きな被害を受け、災害対策に積極的に取り組んでいます。ハード事業では、田んぼダムや雨水貯留管・緊急排水ポンプの設置、トイレトレーラーの導入等があり、ソフト事業では、防災カメラの設置や避難するときに他の人にも声かけをする避難インフルエンサーの拡充、様々な防災訓練の実施、防災スクールの推進等の取り組みを行い、災害に強いまちづくりを推進していました。

新潟市では、令和7年度末までに行政手続きのオンライン化率90%を目指し、令和6年度末で約84%の達成状況となっています。申請等のオンライン化による市民の利便性向上や、ノーコードツールを利用した業務効率化などのメリットがあります。また、市内外の企業が会員として参画できる「DXプラットフォーム」を運営し、異業種連携による新たなビジネス創出や各会員企業のDX促進の取り組みを実施していました。

## 環境福祉経済 常任委員会

令和7年11月4日～5日



### ○観察地・調査事項

- ◆香川県三豊市 市民病院建替えまでの経緯と経営再生に向けた取り組み等について
- ◆香川県坂出市 坂出市立病院の再建と経営等について

みとよ市民病院は、建設段階から施行者が参画するECI方式を採用し、工期の短縮とコスト抑制が実現されていました。また、病床数を157床から122床へと削減し、ほぼ全室の個室化を図り、入院差額ベッド代を無料とすることで、患者や家族の満足度も高まったそうです。高齢化による医療需要の変化を見据えた組織体制が構築されており、大変参考になりました。

坂出市立病院は、平成3年には廃院勧

告を受けましたが、職員の意識改革を進め、病院再建を果たしました。全職員参加の部会活動の推進などにより、職員間のつながりを深め、風通しを良くすることで、医療の質の向上と職場環境の改善を図ってきました。また、市民や患者からの意見や外来アンケートを通じて要望を把握し、即応的な改善を図る取り組みも印象的でした。困難な経営状況を乗り越え、改革を進めてきた経緯は大変参考になりました。

## 教育まちづくり 常任委員会

令和7年10月16日～17日



### ○観察地・調査事項

- ◆埼玉県三郷市 三郷市立瑞沼学校給食センターについて
- ◆大阪府泉佐野市 こども朝食堂の取り組みについて

三郷市立瑞沼学校給食センターは、高水準の衛生管理体制が印象的で、アレルギー対応のため専用調理室を設け、専任の栄養士による個別対応を実施するなど、全ての児童が安心して給食を楽しめる環境づくりが進められています。また、食育推進の一環として、食生活や栄養バランスを可視化できる「食育SATシステム」を導入するなど、「食育・安全・地域連携」を担う教育拠点として機能していることを実感しました。

泉佐野市で実施されているこども朝食堂は、市がNPO法人及び地域団体に委託しており、市内全小学校13校で行われています。週2回、各学校の家庭科室で実施し、全児童が参加対象、事前申し込み不要、参加費無料です。食事の提供だけでなく、家庭や学校と地域をつなぐ「朝の居場所」としての役割を果たしており、規則正しい生活リズムの確立や安心して登校できる環境づくりに寄与していると実感しました。

委員  
副委員長  
委員長

古大鈴 榎矢庄鈴 宮下金岡  
川石木本嶋野木丸み田  
圭 和聰航乃奈んき  
歩子智孝子二助美じお

## 広報広聴委員会

視点を忘れず、一つ一つの課題に丁寧にしてまいりました。市民の皆さんもともに、よりよい蕨の未来を築くため、これから努めます。

市議会としても、新しい議員一丸となりました。また、議員一同は、これまでに、よりよい蕨の未来を築くため、これから努めます。

## 編集後記